

関西電力株式会社と「脱炭素化等に関する包括連携協定」を締結しました

古平町と関西電力株式会社は、令和6年3月4日付けで「脱炭素化等に関する包括連携協定」を締結しました。

関西電力グループは、「ゼロカーボンビジョン2050」を掲げており、その実現に向け、社会全体のゼロカーボンに挑戦している企業です。

本協定に基づき、「ゼロカーボンシティ・ふるびら」の推進をはじめ、地域活性化や地域課題の解決に取り組むことを目的としています。具体的には次に掲げる事項について連携し、協力して参ります。

(1) 古平町の脱炭素化に関する事項

- ・コーポレートPPA<sup>※1</sup>による公共施設の再生可能エネルギー導入を検討・実施 等

(2) 観光・文化・産業・教育振興に関する事項

- ・再生可能エネルギーをテーマとした出前授業を町内の学校にて実施 等

(3) その他、地域の活性化及び町民サービスの向上に関する事項

以上



※1：需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結ぶ、電力供給・調達方法。需要家主導で、3者が一体となり、再生可能エネルギー導入を進めるUDA（User Driven Alliance）モデルの一つ。PPAは「Power Purchase Agreement」（電力供給契約）の略。